

目標の候補

- ①お祭り
(イベント)
- ②通いの場
- ③支え合い活動



地域支え合い会議のポイントである「住民主体」をキーワードに、「あったらいいな」と思う地域資源を仕分け、分類しました。

私たちに何が
できるだろう？



令和4年3月、第1回北越谷地区地域支え合い会議が開催されました。それまでに2回の勉強会も開催され、北越谷地区の概況について学び、グループワークにも取り組んできました。

住民で考える地域づくり

地域支え合い会議

スタート！

目標を設定する上で、地区の特徴を踏まえることが重要に。北越谷地区は、ふれあいサロンやサービスBなどの「通いの場」が多くあり、それらをベースに考えてはどうか、との意見が多くありました。

地域の通いの場を
より活発に！

グループで話し合い、
仕分けた結果を発表しました。



地域支え合い会議と 地域支え合い推進員

地域支え合い会議の立ち上げに際して、会議の旗振り役として地域支え合い推進員を住民の方をお願いしており、北越谷地区では、様々な地域活動に取り組んでいらっしゃる宇野さん、十河さんのお二人に引き受けていただきました。これから目標の達成に向けて、皆さんで協議を進めていきましょう！



お二人はさくらサロン
(ふれあいサロン)も
運営されています。



問合せ
☎966-3411(社協 松原)

さらに協議を進めていくと「通いの場」は多いが、それを知らない人も多い」との意見が多く挙がり「通いの場の活用促進を目指すイベント」が目標になりました。また、「自治会の力なしで地域福祉や支え合いを考えるのは難しいのでは」「ぜひ自治会長にもこの会議のことを知ってほしい」との声が多く挙がっていました。

目標の設定について、
活発な意見交換ができました。

